

第5回  
村民との意見交換会及び議会報告会

報 告 書

2012年12月

読 谷 村 議 会

第5回村民との意見交換会及び議会報告会

A班 新垣修幸、伊波篤、當間良史、嘉手刈林春、上地利枝子

平成24年10月17日（水） 場所：長浜公民館 参加人数 村民11人

質 屋良朝苗氏顕彰事業の陳情について、説明をお願いします。

答 本村の有志の方々を中心に取り組んでいますが、現在は準備の段階ですので、総務委員会では進捗状況をみながら継続審査中です。

質 屋良朝苗氏碑建立について、村としての取り組みは。

答 まだ事業内容がはっきりしてないので、進捗状況をみながら前向きに取り組んで行く予定です。

要望 地元瀬名波区、家族の思いの意向もしっかり確認してから取り組んで戴きたい。

質 村立図書館の構想について、移転先は

答 構想としては村民センター地区の予定です。

質 渡慶次、古堅調理場をセンター化することについて、地元への説明をしっかりとって欲しい。

答 その件については、議会の文教厚生常任委員会のなかでも担当課へ要望しております。

質 一括交付金について、読谷村が要望している事業は決定しているのか

答 今年度の交付金は、金額にして七億五千万円で、村が要望している事業についてはほぼ決定しています。

質 一括交付金について、村民の要望も反映されるのか

答 今後各字、村民の意見も反映されるよう取り組んでいきます。

質 残波のテニスコートの管理について、どのようになっているのか。テニスコートの改修をして戴きたい。

答 村当局も現状を確認している。指定管理先が決まりしだい対応していきます。

質 福祉センター前から読谷中学校までの道路は、雨が降った後排水状況が悪い。その対策について

答 福祉センター線の計画があり、道路が完成次第解消される予定です。

要望 チビチリガマ付近の土地改良区周辺道路、縦線の舗装がされてなく赤土が流れて、側溝に土がたまって危険、早急に対策をして欲しい。

質 今回の台風で波と砂が民家に押し寄せて、とても恐怖でした。海岸沿いなんらかの対策ができないか。

答 昨年の中日本大震災以降、海岸地域での自主防災組織が結成され、村として今後台風も考慮した防災計画を考えています。

質 アーサ等の養殖のせいかな近年潮の流れが変わり、砂が一カ所に集まってしまい、排水路がつまっている。養殖との関係性も含めて調査して欲しい。

答 排水路のつまりについては解消、長浜区長へ連絡済みです。

質 渡慶次小学校前の通学路の安全対策について、何回も質問しているが対策が見えない。

答 行政は安全対策として、路面の改修、白線を引く等整備を行っており、現状において対策はされていると思う。地域の要望は、ガードレールの設置、歩道の確保、一方通行等があると聞いている。そのことを踏まえ村当局へ提言してまいります。

質 瀬名波地区の新しい住宅地域の下水、排水はちゃんとされているのか（バスターミナルの裏手）

答 住宅建築許可において、インフラ整備については、ちゃんとされています。

質 残波で水難事故等で亡くなった方々を長浜船揚場へ搬送している現状がある。その供養を一年に一回、定期的に行って戴きたい。

答 各関係機関等と協議をしていきたいと考えています。（ニライ消防本部より回答）

質 コミュニティバスの利用状況と今後の予定について。

答 前年度に比べて乗客数は、3000人余り増えているが、以前として赤字である。今後は、利便性については、住民の要望も反映できるよう地域公共交通会議を開催し、課題解決に取り組んでいくとの答弁でした。

質 国道58号から基地内を通ってうるま市への幹線道路要請を早急に行って欲しい。

答 県へは、基地内であっても幹線道路の策定計画はされています。

質 恩納村との境目から国道に抜ける産業道路を整備して欲しい。

答 一般質問で2, 3回質問しているが恩納村との協議まで至っていない状況です。

平成24年10月18日(木) 座喜味公民館 参加人数 村民35人  
A班 新垣修幸、伊波篤、當間良史、嘉手刈林春、上地利枝子

質 トーガーの崖崩れの状況について、どのように考えているのか

答 そこは個人有地の為、本人と調整中である。周辺の地域住民への影響について確認した上で指導していくように行政へ申し入れをしていきます。

質 先進農業支援センターに既存の道路があるが、道路が入り組んでいて草が生い茂っている為、ハブが出没して危険である。早急の草刈りとカーブミラーを取り付けて欲しいと村当局へ要望してあります。

答 村当局としても対策について検討をしている。ハブ対策については、早急に要望していきます。

要望 調理場センター化について、現在の給食センターを建設した当時の問題点を掘り起こして、地域の声をしっかりきいたうえで取り組んで戴きたい。

質 観光による経済効果につて

答 具体的な数字についてはもっていないが、村民一丸となって全国一の読谷村になるよう議会としても取り組んでいきます。

質 長浜川の上流は村当局が管理をしていると思うが、川の整備をしっかりと行って欲しい。

答 村当局へ申し入れをしていきたいと思えます。

質 渡具知海岸のリゾートの実現に関する陳情について、自然をのこして欲しいが、どのような内容で議会として採択したのか。

答 渡具知区民の予てからの要望があり、建設経済委員会で審査をして検討した結果、政策的に判断し採択としました。村当局としては、まだ決定した訳ではありません。

質 座喜味通りふれあいまつりについて、年々盛大になっているが、予算面で厳しい面があり、村としてサポート出来ないか

答 村としての予算はないが、ノーベル基金や一括交付金など提案してみたらどうでしょうか。

第5回村民との意見交換会及び議会報告会

B班 城間 勇、 國吉 雅和、 照屋 清秀、 山内 政徳、  
山城 正輝、 上地 榮、

平成24年10月17日(水) 場所：都屋公民館 参加人数29名

質 一括交付金について、字の要望を受けられないか。

答 平成25年度からは村民の要望を聞く。

質 波平～都屋線、中央残波線の完成について

答 波平～都屋線が平成27年度、中央残波線が平成26年度完成予定。

質 読谷飛行場跡地の信号機設置について

答 設置に向けて調整中。

提起 読谷飛行場跡地、読谷中学校や伊良皆にぬける道路の防犯灯設置について

提起 中央残波線植栽の管理について

提起 読谷村にソフトボール球場を建設してほしい。

質 読谷中学校跡地の活用はどうなっているか。

答 地区計画に向け取り組み中

質 読谷中学校跡地に記念モニュメントが建立できないか。

答 同窓会を中心に動きがあるが、村当局も検討している。

質 村内海拔表示はどうなっているか。

答 渡具知区は、行政と一緒に表示してある。今後海岸線沿いは早急に表示する。

質 鳳バスは波平公民館前を通過してほしい。

答 全体的に見直し作業中です。

平成24年10月18日(木) 場所: 楚辺公民館 参加人数23名  
B班 城間 勇、 國吉 雅和、 照屋 清秀、 知花 徳栄、  
山内 政徳、 山城 正輝、 上地 榮

質 小中学生の学力向上のために、定年後の先生方を公民館で指導者として活用しては。

答 宜野座村惣慶で行われた実績がある。活用してはどうか検討してもらうよう提起します。

質 青年会卒業後老人会入会までの皆さんの組織化と、青年会等村全体での活性化を考えてほしい。

答 他地域でも同様ではないかと思う。エイサー以外の活動が少ない。

質 特定健診率の引き上げを考えなければならないのではないかと。サポーターは限界にきている。

答 平成24年度が一次最終年度で、通常なら65%等未達成であればペナルティーが1億から1.2億円だが、読谷村は率は満たないが、ペナルティーは無し。夜間健診も1回目25名、2回目はまだ。60名のサポーター有り。限度額120万円は予算化しています。

質 鳳バス運行の赤字収支をいつまで続ければよいか考えなければならない。(廃止せよということではない。)

答 4年目になるが、23年度収入290万円、支出2,218万円、地域公共交通会議を設けて取り組みを考えています。

質 読谷村には赤犬子宮もあり、組踊が世界無形文化遺産として認定されており、伝統芸能等の活性化を考えるべきではないか。

答 国の補助事業380万円を座喜味、波平、高志保、宇座が年次的に活用しています。

質 楚辺座喜味線の楚辺側で事故も発生している。歩道設置はできないか。

答 楚辺座喜味線は仮設道路であります。

質 中央残波線路線変更の説明を求める。交通渋滞解消は可能か。

答 当初24年度開通が26年度とのことで、変更理由は産廃跡地のガス発生が原因。渋滞解消を目指しています。

質 大添区で先月地域防災訓練を行った。財政的支援が必要である。

答 当局は検討します。

提起 トリイ基地内黙認耕作地を農地として農業委員会は認めてほしい。  
米軍施設の増設もある。

提起 楚辺高土原も下水道処理区域に編入してほしい。  
(ポルシェ工場は編入されている。)

提起 楚辺区の旧飛行場関係者144名は、土地が返ってくると言われた。  
農業生産法人は、組織の体をなしているか疑問である。

質 読谷道路バイパス大木側道は、耐用年数10年と言われたが、13年経過して  
いる。どうなっているか。又、ハブ対策はどうなっているか。

答 議会でも質問があった。村も南部国道に対し清掃を行うよう連絡している。工  
事については、役場東側の舗装工事の後、大木区画整理事業組合の法人化が済  
めば着手し、その後に大木地域と早目に話し合いを持つとのこと。

質 行政区改善はどうなっているか。

答 行政当局は大綱作りに取り組んでいる。

質 軍人・軍属の居住するアパートからの資源ゴミ等について、仕分けや回収はど  
うなっているか。合併アパートの仕分けはどうなっているか。

答 村民とは別に外人と業者の契約で、業者が回収している。合併アパートの仕分  
けについては、指導・提起する。

提起 インターネットで議会状況を見ている。FM ラジオでも一般質問を流せない  
か。

提起 楚辺ユウバンタに駐車場がないので、下水処理場空き地を併用できない  
か。

質 行政区改善について、議会だより6月号をみた。運動会、字の統廃合等どうな  
るか。本部町の例を参考にしているか。村民の議論の場は、いつ、どのよう  
な形で設定されるか。

答 500世帯は最少にすべきと行政区改善等調査特別委員会報告書でも提言して  
いる。村民との意見交換の場はつくられるよう提起してある。

第5回村民との意見交換会及び議会報告会

C班 比嘉 郁也、 仲宗根 盛良、 當山 勝吉、 津波古 菊江、  
長浜 宗則、 伊佐 眞武、

平成24年10月17日（水） 場所：文化センター（中ホール）参加人数 8人

質 青年就農者への補助活用も良いが、60歳以上の農業者への有効活用させる方法もあって良いのではないかと。補助事業の活用に関し、もっと支援策を考えてほしい。

答 60歳以上者への直接的な補助メニューはありませんが、村としては種苗と病虫害防除などへの支援を行っています。

質 トリイ前から役場に行く道路が簡易に新設されているが、歩道もなく危険である。

答 暫定道路としての開通となっておりますが、歩行者の安全確保からも担当課へ提起して参ります。

質 議会だよりの内容は、もっと村民が分かりやすいように審議の中身も含めて掲載して欲しい。又、一般質問への答弁者の氏名も載せるべきでないか。

答 議会で統一して職名を掲載しない方法となっている。内容の充実については議会広報委員会を中心に努力していきます。

質 飛行場跡地の道路工事などについては、一ヶ所に集中するのではなく、計画的に無理のないように施行して欲しい。経済効果も十分に考え、議会として検証しながら工事を進めさせるべきではないか。

答 提言として参考にしていきます。

質 中央残波線の工事に伴うムダ使いとの指摘がありました。

答 本件は、9月定例会で村監査委員からもムダ使いではないことが明確になされています。

質 磁気探査工事に伴い、赤土がむき出しになり、去る台風17号により、石などの飛散によって車の窓ガラスが破損し、役場にも相談したが解決されていない。損害賠償（20万円余）の求償を伺いたい。

答 台風被害に関する求償であり、不法行為責任の追及には無理があります。賠償は難しい。土地改良地域との間に緩衝地帯を設け、防風林等が計画されています。

質 ユンタク会の意見は今後どういう方法で反映されていくのか。

答 自治基本条例の提案や村づくりに活かされていく。



質 昭和51年国庫補助事業で建設された建物と「座喜味甘諸生産組合」の関係で役場担当課の対応について伺いたい。

答 役場、相談者、議会の三者で話し合った。今後も共通理解ができるよう努力する。

質 飛行場跡地内をはじめ信号機の設置を急いでもらいたい。

答 信号機の設置は常に議会でも取り上げており、今後も設置に向け尽力する。

質 役場職員と議員は、村内の工事カ所はもとより危険な場所など村民の安全安心の立場から、常に村内を巡視し、その情報を村民に知らせてほしい。

答 提起の通り、努力して参ります。

平成 24 年 10 月 18 日 (木) 場所：古堅公民館 参加人数 18 人  
C 班 比嘉 郁也、仲宗根 盛良、當山 勝吉、津波古 菊江、  
長浜 宗則、伊佐 眞武、

質 マックスバリュの途中から歩道もなく危険であるので、歩道の設置はできないか。

答 設置に向け提起をしていく。

質 シルバー人材センターはなぜ設置できないか。

答 議員の一般質問でも提起され、当局において調査中である。

質 村の公共施設や開発など北部地域に多く、南部地域に分散して建設できないか。

答 地域特性を生かした活用と公共施設の配置を提起していく。

質 固定資産税に対する高負担の実感がある。基準と評価にどのように対応しているのか。

答 地方税法と村税条例に基づいて行われている。ここ 2～3 年は軍用地に対する固定資産税の評価が見直されている。

質 古堅地域には、デイゴの木と福木の 2 本が名木として指定を受けている。子ども達にも教育上必要であり、説明板の設置はできないか。

答 設置に向け提起をする。

質 古堅地域の排水路の側道を元のように拡大し、安全通行ができるよう改築してもらいたい。

答 役場の担当課とも現場視察を行っていく。

質 緑に対する取り組みが盛んになっている。村の河川などの計画はどうなっているか。長田川は村としてどんな管理をしているか。

答 長田川は今のところ計画はない。

質 比謝川のみどり保全の立場から一括交付金を活用して周辺の個人有地の買い上げができないか。

答 今のところ活用が可能かどうか判断ができていない。

質 台風や大雨のあと排水溝に土砂が堆積し、雨水があふれ掃除などの必要箇所が多く見られるが、担当課はどういう対応をしているか。

答 台風や大雨のあとは、担当課は業者とも連携し、村内を巡回して対応がなされている。

質 議会は何をしているか、議会基本条例とは、一括交付金制度など村民に情報を

知らせ、又、村民からのアイデアも募るべきではないか。

答 情報公開を行い、伝達し、協働できるように致します。

質 役場での職員の窓口対応を含め、執行部に対する注文や評価を議会としてしっかりやってもらいたい。

答 提言として受け止めます。

質 一括交付金の有効活用は、恩典として全村民が受けられるようにしてもらいたい。

答 提言として受け止めます。

質 植樹祭で「ひまわりの播種」を2回も行ったが芽がでないのはなぜか。こうした予算執行に議会はどのような議論と評価をしているのか。

答 過去のもは2回とも台風で失敗した。今後は播種の時期も含めて検討中です。

質 各公民館にも役場からインターネットの設置はできないか。

答 提言として受け止めます。

質 リサイクルの立場からペットボトルへの奨励金の設定はできないか。

答 奨励金の設定計画はありません。